



▲ハザードマップの見直しを予定。
(写真は平成21年度作成のもの)

05 地域防災計画見直しと災害時対策の充実

地域防災計画については、当初、平成25年度の見直しに伴い新たな計画を策定する予定でしたが、災害対策基本法の改正などにより、県との協議に時間を要することになりましたので、事業を繰り越して対応します。

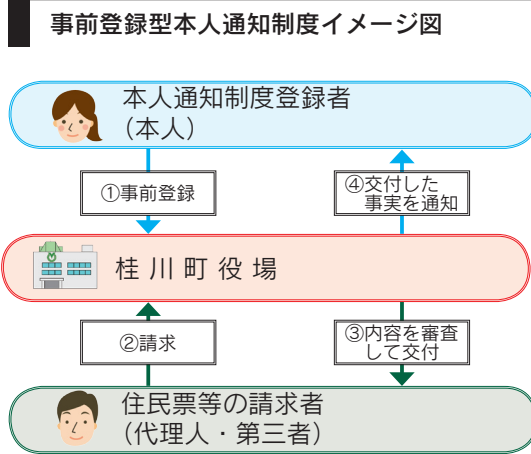
これに併せて、ハザードマップの見直しと防災ハンドブックの作成も行う計画です。

また、災害時の避難などについて支援を要する要支援者の名簿につきましては、区長さん、民生児童委員さんのご協力をいただき、現在、作成中です。集中豪雨などが心配される梅雨時期までには、個人情報保護を配慮した上で、災害時の支援活動に活用できるようにするとともに、自主防災組織の充実強化に努めていきます。



06 町営住宅の建て替えに向けて

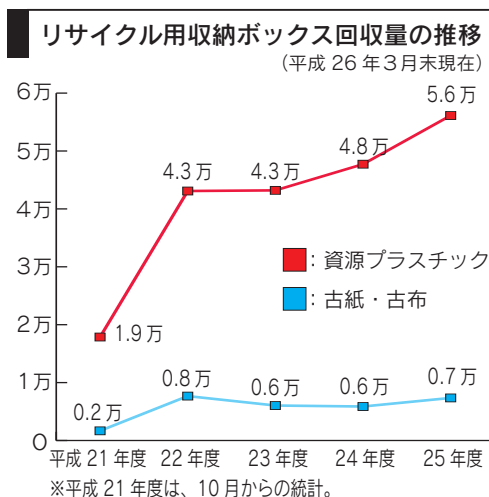
現在の町営住宅の管理戸数は390戸で、その内、265戸は耐用年限を経過しています。町営住宅の建て替えについては、「町営住宅長寿命化計画」に基づく効率的かつ円滑な事業を推進するため、平成26年度において基本構想・計画を作成し、県営住宅の建て替え事業の進捗状況と調整を図りながら、平成27年度からの建て替え工事に向けた取り組みを進めていきます。



07 不正取得抑制へ本人通知制度

事前に登録することにより、住民票等を第三者に交付した場合に本人に通知する「事前登録型本人通知制度」については、4月1日からの実施に向け登録受付を開始しています。

この制度により、住民票の写しなどの不正取得の抑制や、不正取得による悪用などの防止につながるものと考えています。



08 さらなるごみ減量化へ

宛へのごみの搬入量が増加傾向にあり、ごみの減量化を図る取組みを推進する必要があると考えています。

桂川町地区衛生連合会などの関係機関と連携を図りながら、広報などによる啓発活動に努めるとともに、リサイクル用収納ボックスの活用と地域のリサイクル活動団体を中心とした資源ごみ回収事業の取り組みを推進し、ごみの減量化、再資源化の構築につなげていきたいと考えています。